

Topics 3

花とみどりの三重づくり

～優しさあふれる健やかなふるさと三重～

花とみどりの活用を通じて優しさあふれる健やかなふるさと三重をめざす「花とみどりの三重づくり条例」(令和5年4月施行)に基づく初めての計画として「花とみどりの三重づくり基本計画」(計画期間：R6～R9)を策定しました。条例のめざす姿の実現に向け、「土台づくり」をめざす4年間とし、広く県民が条例を知り、花とみどりの取組に熱心を持っていただくきっかけとなるよう気運醸成に注力した取組を進めます。



花とみどりを 知る

花とみどりの効用や大切さが理解できるよう、情報発信やイベントをとおして、「知る」機会を創出します。

- ▶ 条例の周知に向けた普及・啓発資材の作成
- ▶ 花とみどりの名所の PR、花植え活動等の情報発信
- ▶ 県営都市公園での花とみどりに触れるイベントの開催



SNSによる情報発信

花の配布イベント

花とみどりを 魅せる

花とみどりのさまざまな効用が体感できるよう、公共空間等に取り入れ、「魅せる」施策を推進します。

- ▶ 県営都市公園における花の名所づくりの推進
- ▶ 街路樹マネジメント方針に基づく維持管理



桜の名所づくり

街路樹等の維持管理

花とみどりで つなぐ

県、市町、県民・事業者等が協力関係を築けるよう、さまざまな支援をとおして、「つなぐ」施策を推進します。

- ▶ 道路、河川等のインフラを舞台とした緑化活動
- ▶ 道路空間における花植え活動



緑化活動

花植え活動

Topics 4

豊かで活力のある地域づくりの推進

～賑わいの創出に向けて～

地域への継続的な往来・滞留の流れを作り出し、地域経済の活性化に結びつけていくため、活力のある地域の形成を図ります。

津駅周辺道路空間の再編

現在の津駅周辺空間が形成されてから、約半世紀が経過し、将来を見据えた更なる発展が必要です。

「みえ県都の顔となり、地域の活力を引き出し、災害にも強い空間」の創出に向けて、国や市、民間団体と連携をしながら検討を進めています。



R5年10月賑わいの社会実験
津駅東回(県道)の様子



栄町公園の様子

ナショナルサイクルルート(太平洋岸自転車道)における拠点滞在型観光の促進

世界に誇りうるサイクリングルートとして国内外に PR を行い、サイクルツーリズムを強力に推進していくため、サイクルステーションを整備し、利用者の利便性・快適性の向上を図るとともに、通行時の安全性向上のため、矢羽根や案内看板などを設置し、自転車通行空間整備の推進に取り組んでいます。



ナショナルサイクルルート



サイクルステーション

みえインフラツーリズムの推進

周遊促進に向けたインフラ施設の観光資源化や、新たな賑わい空間の創出に向けたインフラ空間の活用を取組を進めます。

インフラツーリズムは、10年後のリーダーを担う若手職員が未来提言をおこなう「若手勉強会」の取組により実現しました。



貫島大橋ライトアップ



関ヶ野ダムライトアップ

県土整備部若手職員からの未来提言の詳細
https://www.pref.mie.lg.jp/KEIMACHI/HP/000125281_00017.htm

